



鈴鹿市立旭が丘小学校

学校だより

【教育目標】

すべての子どもに
居場所とやる気を

令和2年 7月15日 No. 7

ICT機器を活用した授業を進めています！

今年度から市の政策で学校ICT環境が整備され、たくさんの機器が活用できるようになりました。本校でも、子どもたちに充実した学びを提供するために創意工夫しながらICT機器の活用を進めています。その一例を紹介します。

【書画カメラを使って】



書画カメラが全教室に配備された。手元の資料が、黒板に大きく提示されるので、簡単に全員で共有して話し合うことができます。

また「NHK for school」といったネット上の動画も、各教室で大画面に写して見ることができるようになりました。

【リモート授業】



地域の方に学校に来ていただいて別室でインタビュー。子どもたちはそれぞれの教室でお話を聞きます。教室から質問したことにもその場で答えていただくことができます。

学校だけでなく、市役所や地域のお店と学校をつないで、リモート授業を行っている学年もあります。

今年度は密を防ぐため、学年集会をすることも難しい状況です。しかしオンラインで各教室をつなぎ、学年集会を行うことができます。

前期立ち合い演説会も、この方法で行いました。

【手作り動画を使って】



全校や学年で統一した指導を行う時は、手作り動画を使っています。
「手洗いの仕方」や「給食の牛乳パックの片付け方」の手作り動画を見て、徹底を図っています。

【一人一台パソコンを使って】

5年生は、一人1台クロムブックを使って、総合的な学習の時間に、「いろいろな国調べ」を行いました。
今年度からICT支援員さんが月に2回、市から派遣されているので、操作がわからない時は教えていただきます。



分らない時は質問してくださいね。

授業が再開して1か月半ですが、今後もさまざまな活用の仕方を展開していく予定です。

情報提供 ありがとうございます！



7月8日～10日、PTA保護者部地区委員の方々が中心となって、「子どもをまもる家」連絡協議会が行われました。今回は密を避けるため地区別に3日間に分けて行われ、危険箇所についての情報交換を行っていただきました。